PRO-WITNESSI取付説明書 <簡易版 P2_1.09>

詳細は付属のCD-ROM内PRO-WITNESS II 取扱説明書(PDF)をお読みください。

構成部品



PRO-WITNESS II 本体 (12V/24V仕様)



①本体用電源ケーブル
②本体用マジックテープ×2枚
③インジケーター用電源ケーブル
④インジケーター用耐熱・防水両面テープ(3mm厚)
⑤インジケーターユニット(GPS・マイク内蔵)

◆カメラ-IRあり(赤外線ランプ付き) ※オプション品



◆カメラ-IRなし

カメラ付属品 カメラ用耐熱・防水両面テープ(3mm厚)×2枚 ※1枚は予備となります。

◆カメラ用ケーブル

3.5m、5m、10m(カメラケーブル脱着式) ※ケーブル同士の接続(ジョイント)可能。 ※カメラ用ケーブルの延長は、各ケーブル 組み合わせで、最大3本まで。(10m×3本=最大30m)



◆専用DC-DCコンバーター(48V~80V仕様)

※オプション品



DC-DC(48V~80V仕様)



付属品 DC-DC用マジックテープ

※バッテリータイプのフォークリフト専用となります。



構成部品



◆本体特殊ネジ専用ドライバー(L型)

※オプション品



※専用SDカード以外はPRO-WITNESSIで ご使用できません。

※シールの仕様が変更になる場合がございます。

♦Wi-Fiアンテナ (通信用)

※オプション品 ※Wi-Fi通信を行う場合、必要となります。



◆専用ビューワソフトCD

専用ビューワソフト(映像再生ソフト)となります。

◆外部入力(AUX)ケーブル

※オプション品 ※外部入力(AUX接続)を行う場合、必要となります。



専用SDカードのご使用にあたって

※メモリーカードは消耗品です。
 ご使用環境によりますが、1年毎(推奨)に定期的に買い替えをしてご使用ください。
 ※専用SDカードをご使用の際は、同一本体でのご使用をおすすめします。
 ※必ず、SDHC・SDXC規格が読み取り可能なSDカードリーダーライターをご使用ください。

専用SDカードのフォーマットについて

専用SDカードをWindowsフォーマットしないでください。

「専用ビューワソフトのSD専用フォーマット」以外でのフォーマットは行わないでください。 Windowsフォーマットを行うと、記録したデータの一部が消去されますので、ご注意ください。 弊社商品PRO-WITNESS II は特殊フォーマットとなります。万が一、Windowsフォーマット してしまった場合は、再度、専用ビューワソフトで、SD専用フォーマットを行ってください。 ※SD専用フォーマットを行なうと、専用SDカードの映像データは消去されます。

専用SDカードの映像データを消去する場合は、必ず専用ビューワソフトの 専用フォーマットで消去してください。

※専用SDカードの専用フォーマットを行うと、専用SDカードの映像データは消去されますので、 必要な映像データはパソコンなどへ必ず保存(バックアップ)してください。

取り付け前の注意事項・取り付け(設置)場所を決める

◆取り付け前の注意事項

安全のため、必ず以下の内容を確認してから取り付けてください。 ※水平な場所に止めてください。必ずエンジンを切り、エンジンキーを抜いた状態で 取り付け(設置)をしてください。 ※バッテリータイプの場合は、キーを抜き、充電をしていない状態で取り付けを行ってください。 ※取り付けは、安全、かつ手元がよく見える、明るい場所で行ってください。 ※水平な場所に車両を止めて行ってください。傾斜があるところで取り付けを行いますと、 本体設置位置の校正が正しく行われません。 ※必ず付属の電源ケーブルを使用してください。 ※使用しないケーブルは、絶縁処理をしてください。

下記の手順で、機器を取り付けてください。

①取り付け(設置)場所を決める→②取り付け準備をする→

③配線・接続・取り付ける→④専用SDカードを挿入する→

⑤本体設置位置の校正(手動校正)をする

①取り付け(設置)場所を決める

本体、インジケーターユニット、カメラ、DC-DCコンバーター、 Wi-Fiアンテナの設置場所を決め、スペースを空けてください。

OK 以下のような場所に設置してください。

◆運転の妨げ、ブレーキ・ハンドル等運転操作の妨げ、エアバック動作の妨げにならない場所。

本体

- ◆しっかりと取り付け、きちんと固定できる場所。
- ◆専用SDカードの挿入・取り出しができる場所。
- ※本体は、LEDランプ表示が常に確認できる場所への取り付けでなくても問題はありません。 本体の動作状況(LEDランプ表示)は、インジケーターユニットでご確認いただけます。

インジケーターユニット

- ◆しっかりと取り付け、きちんと固定できる場所。
- ◆GPS受信が良好な場所。
- ◆音声が集音できる場所。
- ◆LEDランプ表示を、運転者(ドライバー)が確認できる場所。
- ※インジケーターユニットと他車載器のアンテナ類とは、50cm以上離して、お取り付けください。

カメラ

- ◆しっかりと取り付け、きちんと固定できる場所。
- ◆走行中、視界の妨げにならない場所。
- ※ドライブレコーダーの取り付けによって、テレビ・ラジオの受信・他車載器に影響がでる場合が ありますので、今までと同様の受信を保証するものではありません。
- ※カメラと他車載器のアンテナ類とは、50cm以上離して、お取り付けください。

※カメラの配線ケーブルを、他車載器のアンテナ類とは、反対側から回してお取り付けください。

取り付け(設置)場所を決める・取り付け準備をする

専用DC-DCコンバーター

◆しっかりと取り付け、きちんと固定できる場所。

Wi-Fiアンテナ(通信用)

- ◆しっかりと取り付け、きちんと固定できる場所。
- ◆Wi-Fi 受信が良好な場所。
- ◆運転中、視界の妨げにならない場所。

各機器を次のような場所に取り付けないでください。

- ◆エアコンやヒーターに近い場所。
- ◆配線の噛み込みや被覆の摩擦などにより、断線やショートしてしまう可能性がある場所。
- ◆車両の電装機器(アンテナ等含む)に近い場所。

$\downarrow \downarrow \downarrow \downarrow$

NG

②取り付け準備をする

- ※機器・ステーの裏面、取り付け場所の汚れや油分・ 埃・水滴などをきれいに拭き取ってください。 特に、水滴は両面テープの性能を劣化させますので ご注意ください。
- ※本体・DC-DCコンバーターの裏面にマジックテープ、 カメラ・インジケーターユニットの裏面に両面テープが 浮かないようにしっかりと貼ってください。
- ※マジックテープ・両面テープは一度貼り付けると、 粘着力が弱くなりますので、再度貼り付けできません。 貼り付けの際、ご注意ください。



機器を取り付ける

配線・接続・取り付ける





配線・接続・取り付ける

機器を取り付ける

(DC-DC接続がある場合)配線図



■ご使用上のご注意

バッテリー式フォークリフト全車が対象となります。
※エンジン式フォークリフトは対象外。
①取り付け時、できるだけ樹脂部分への設置をしてください。
②金属部分への設置の場合は、配線接続金具部分の 絶縁処理をしてください。

配線・接続・取り付ける

◆本体の取り付け



- ① **電源ケーブルまたはDC-DCへの接続**(コネクタ小)
- ② インジケーターユニット(以下、インジケーターと表記) への接続(コネクタ大)

※①と②は、コネクタの大きさが違います。取り付け時、 ご注意ください。

③**外部モニターなどへの接続** ※ビデオケーブル(RCA)はご用意ください。

④カメラ-IRなし、またはカメラ-IRありの接続 ※ケーブルのタグ1

※カメラ1台のみの場合は必ずこちらに接続してください。
 ⑤カメラ-IRなし、またはカメラ-IRありの接続
 ※ケーブルのタグ2

⑥外部入力(AUX)への接続

※未使用時、防水キャップは外さないでください。

防水キャップが外れないようにテーピング処理をおこなってください。

⑦Wi-Fiアンテナ(通信用)への接続



本体用電源
 ・ ホ : B+
 ・ ケーブル線
 ● 茶 : ACC (アクセサリー電源/キー信号)
 ■ 灰 : 使用不可
 ■ 黒 : GND
 ※本体用電源ケーブル(灰)は絶縁処理をしてください。

配線・接続・取り付ける

機器を取り付ける







本体⑥ ⇔ 外部入力 (AUX) への接続方法 1.本体⑥と、外部入力(AUX)ケーブルのコネクタの矢印を合わせて、水平に差し込む。 ※外部入力(AUX)ケーブルはオプション品となります。 2.接続部分に、コネクタカバーを合わせる。 3.コネクタカバーを時計回り(右回り)に回し、 しっかりと締める。 4.外部入力(AUX)ケーブルの反対側を接続してください。 灰 (タグ:AUX1)…外部入力に接続 赤 (タグ:AUX2)…外部入力に接続 黒…GNDに接続 茶…使用不可 ※外部入力(AUX)ケーブル(茶)は 絶縁処理をしてください。 本体⑦ ⇔ Wi-Fi アンテナへの接続方法 1.本体⑦コネクタの蓋を外す。 2.本体⑦と、Wi-Fi アンテナのコネクタを 合わせて、水平に差し込む。 3.Wi-Fi アンテナ側のコネクタを約8~10回ほど時計回り(右回り)で回し、しっかりと締める。 Wi-Fiアンテナ側の コネクタのみを 回してください。 4.しっかりと固定するため、工具(スパナなど)を使用し、接続後、 コネクタ部分を絶縁テープで巻き、保護をおこなってください。

配線・接続・取り付ける

※ケーブルコネクタのピンが折れるなど破損を起こさないようご注意ください。

配線・接続・取り付ける

◆カメラの取り付け・角度調整

※しっかりと取り付け、きちんと固定されているか確認してください。カメラが落下することのないように、 テープなどで補強してください。

※取り付け後、車両外側から見て、両面テープの部分に気泡がないことを確認してください。 ※貼り付け後、確実に密着するようカメラのステー(台座部分)を充分に押し付けてください。 ※撮影したい方向にカメラが向いているか確認してください。

※カメラレンズの向きが車両進行方向と水平になるように調整してください。



映像再生時、時計回りに90度回転させて映像を見たい場合の カメラの向き・角度調整 レンズ側の目印(白い点)が映像を再生した際、映像の上側となります。 B0ネジを緩めて、目印(白い点)の位置を、レンズ側から見て、 右に90度回転させ変更してください。 目印(白い点)とカメラホルダーのライン(D部分)が水平であることを 確認後、B0ネジをしっかりと締めてください、 **カメラ-IRなし** かメラ-IRなり かメラ-IRなり かメラ・IRab かメラ-IRab

配線・接続・取り付ける



取り付け・配線完了後、機器がきちんと固定されているか、 運転機能が正しく動作するか確認してください。

専用SDカードを挿入する(挿入・取り出し方法)

機器を取り付ける

$\downarrow \downarrow \downarrow \downarrow$

④専用SDカードを挿入する

セキュリティー対策として、専用SDカードは、簡単に取り出せない仕様(特殊ネジ)となっております。防水カバーの開閉は、本体特殊ネジ専用ドライバーをお使いください。



挿入方法

- 1.ACCがOFFであることを確認してください。
- 2.専用ドライバーを本体特殊ネジ部分にあて、 ネジを反時計回り(左回り)で緩め、 防水カバーを開けてください。
- 3.専用SDカードを水平に挿入してください。
 ※SDカードの表裏を間違えないようにしてください。
 ※本体設置位置の設定が保存されている
 専用SDカードを挿入してください。
- 4.防水カバーを閉め、専用ドライバーを 本体特殊ネジ部分にあて、ネジを時計回り (右回り)で、しっかりと締めてください。

取り出し方法

- 1.ACCをOFFにします。 ※すべてのLEDランプの消灯をご確認ください。
- 2.専用ドライバーを本体特殊ネジ部分にあて、 ネジを反時計回り(左回り)で緩め、 防水カバーを開けてください。
- 3.専用SDカードを軽く押し込み 指を添えて、水平に取り出してください。
- 4.防水カバーを閉め、専用ドライバーを 本体特殊ネジ部分にあて、ネジを時計回り (右回り)でしっかりと締めてください。





専用SDカードを挿入する(挿入・取り出し方法)

機器を取り付ける

PRO-WITNESSIIは、専用SDカードの専用フォーマットを行っていないとご使用いただけません。

SDカード挿入時、SDカードが専用フォーマットされていることをご確認ください。

(出荷時に同梱されるSDカードは専用フォーマット済みです。SDカード名称:PRO2-SD) ※専用フォーマットがされていないSDカードを本体に挿入すると、起動時、ERR(エラー)ランプが 赤色点滅し、正常起動ができませんのでご注意ください。

※SDカードの専用フォーマット方法については、ビューワソフト説明部分を参照。

録画をする前に、SDカードの設定を行ってください。

※SDカードの設定方法については、ビューワソフト説明部分を参照。

専用SDカードのご使用にあたって

※メモリーカードは消耗品です。

ご使用環境によりますが、1年毎(推奨)に定期的に買い替えをしてご使用ください。 ※専用SDカードをご使用の際は、同一本体でのご使用をおすすめします。 ※必ず、SDHC・SDXC規格が読み取り可能なSDカードリーダーライターをご使用ください。

専用SDカードのフォーマットについて

専用SDカードをWindowsフォーマットしないでください。

「専用ビューワソフトのSD専用フォーマット」以外でのフォーマットは行わないでください。 Windowsフォーマットを行うと、記録したデータの一部が消去されますので、ご注意ください。 弊社商品PRO-WITNESSIIは特殊フォーマットとなります。万が一、Windowsフォーマット してしまった場合は、再度、専用ビューワソフトで、SD専用フォーマットを行ってください。 ※SD専用フォーマットを行うと、専用SDカードの映像データは消去されます。

専用SDカードの映像データを消去する場合は、必ず専用ビューワソフトの 専用フォーマットで消去してください。

※専用SDカードの専用フォーマットを行うと、専用SDカードの映像データは消去されますので、 必要な映像データはパソコンなどへ必ず保存(バックアップ)してください。

使用上のご注意

※SDカードを本体に抜き差しする場合、方向に注意して、まっすぐ抜き差ししてください。 上下に曲げないように注意してください。無理にSDカードを取り出すと、SDカードが破損する 恐れがありますのでご注意ください。

- ※SDカードの抜き差しは、本体の電源が切れていること(すべてのLEDランプが消灯)を確認して 行ってください。動作中にSDカードの抜き差しを行うと、SDカードが破損する恐れがあります。
- ※SDカードへのデータ書込み中(LEDランプが点灯中)は、絶対にSDカードを抜かないでください。 SDカードが破損するだけでなく、本体が故障する恐れがあります。

※強い衝撃などによりSDカードが物理的破損したり、使用環境により正常録画できない可能性 (録画されたデータは正常に再生できないかもしれない)がありますので、定期的にデータの 確認とデータの保存をお願いします。

本体設置位置の校正(手動校正)をする

 $\downarrow \downarrow \downarrow \downarrow$

⑤本体設置位置の校正(手動校正)をする

PRO-WITNESSI取付完了後、車両が水平な場所で、 必ず本体設置位置の校正(手動校正)を行ってください。 ※本体設置位置の校正(手動校正)は、ACC ON時のみ機能します。

本体設置位置の校正(手動校正)とは、本体の角度が縦向きなどに設置されている場合、その状態を垂直として認識校正する機能です。

この校正を行わないと、トリガーが頻繁にかかってしまいます。

- ※水平な場所に車両を止めて行ってください。傾斜があるところで取り付けを行いますと、
- 本体設置位置の校正が正しく行われません。
- ※本体設置位置に対して、±40°以内までは取り付け・本体設置位置の校正(手動校正)が 可能です。

※本体設置位置の設定が保存されている専用SDカードを挿入してください。

(本体設置位置設定方法については、ビューワソフト説明部分参照。)

本体設置位置の校正(手動校正)方法

①専用ビューワソフトで、専用SDカードに本体設置位置の設定・保存をする。

②車両を水平な場所に止めてください。

③SDカードを本体に挿入してください。

④PRO-WITNESS II 本体が、①で設定・保存した設置位置と同じ位置か確認してください。 ※異なる場合は、専用SDカードの本体設置位置の設定・保存をし直してください。

⑤ACC ONにしてください。

※エンジンONではありません。エンジンはかけないようにお願いいたします。 (エンジンONの場合は、車の振動が影響するため)

⑥約18秒後、PWR/REC LEDランプがすべて緑色点灯し、録画が開始します。 録画開始確認後、SETボタンを長押ししてください。



⑦PWR/REC LEDランプが緑色高速点滅をはじめたら、SETボタンを押すのを 止めてください。

⑧PWR/REC LEDランプが緑色点灯に戻りましたら、手動校正完了となります。 ACC OFFにしてください。

本体設置位置の校正(手動校正)は1回のみで十分ですが、 本体の設置位置を変更する場合は、必ず再度、本体設置位置の 校正(手動校正)を行ってください。

本体の起動(本体)

◆起動(録画開始) SDカードを未挿入のまま、ACC ONしないでください。

本体の電源が切れている状態(すべてのLEDランプが消灯)で、専用SDカードが挿入されていることを 確認後、電源を入れてください。(ACC ON)。 ACC ONの約18秒後に、PWR/RECランプが 緑色点灯に変わり、自動的に常時録画が始まります。

LED表示	正常時	異常時
ERRランプ	消灯	カメラ1・カメラ2・インジケーター異常・未接 続の場合→ 赤色点灯 専用SDカードでない、専用フォーマットされ ていない、SDカード破損、または本体異常 などの場合 → 赤色点滅
CAM 1 ランプ	緑色点灯	カメラ1未接続、またはカメラ1異常の場合 → <mark>赤色点灯</mark>
CAM 2 ランプ	緑色点灯	カメラ2未接続、またはカメラ2異常の場合 → <mark>赤色点灯</mark>
ー PWR/REC ランプ	正常起動・録画開始→緑色点灯 外部信号入力時→緑色高速点滅 ※本体ソフトの更新時→ 緑色点滅と高速点滅 完了後に自動的に録画開始します。 この間、絶対に電源は切らないでください。	専用SDカードでない、専用フォーマット されていない、SDカード破損の場合 → 緑色点滅 本体異常の場合 → 緑色点滅 または 消灯

※ACC ON後、GPS受信まで約25秒以上かかりますが、GPSが受信しにくい場所(ビルの谷間など)では、 30分以上かかる場合があります。障害物や遮へい物のない視界が良好な場所に移動してください。

◆終了(録画停止)

電源遮断(ACC OFF)から約14秒後に完全シャットダウンされます。(※1) 本体が完全にシャットダウンされる(すべてのLEDランプが消灯)まで、専用SDカードを絶対に 抜かないでください。

※1 Wi-Fi通信時、Wi-Fi通信完了後(ACC OFFの約2分15秒後)にシャットダウンされます。





本体の起動(インジケーターユニット・DC-DC)

使用上のご注意

※SDカードの抜き差しは、本体の電源が切れていること(すべてのLEDランプが消灯)を確認して 行ってください。動作中にSDカードの抜き差しを行うと、SDカードが破損する恐れがあります。 ※SDカードへのデータ書込み中(LEDランプが点灯中)は、絶対にSDカードを抜かないでください。 SDカードが破損するだけでなく、本体が故障する恐れがあります。

◆インジケーターユニット

インジケータ―ユニットで、PRO-WITNESS IIの動作状況を確認することが できます。防水マイク搭載で、周囲の音声を記録します。 マイク



LED衣示	ACC ON正常時	ACC ON異常時		
PWRランプ	本体電源ON(ACC-ON)後→ 緑色点灯	本体が起動していない場合→ 消灯 ※本体のLED表示をご確認ください。		
GPSランプ	GPS受信まで→ 青色点滅 GPS受信後→ 青色点灯 ※GPS圏外になった場合→ 青色点滅	青色点滅または消灯		
RECランプ	録画開始後→ 緑色点灯 外部信号入力時→ 緑色高速点滅 ※本体ソフトの更新時→ 緑色点滅と高速点滅	専用SDカードでない、専用フォーマットされ ていない、SDカード破損、または本体異常 などの場合→ 緑色点滅 (PWRランプ緑色点灯状態) ※本体のLED表示をご確認ください。		
ERRランプ	消灯	カメラ1・カメラ2異常・未接続の場合→ 赤色点灯 専用SDカードでない、専用フォーマットされ ていない、SDカード破損、または本体異常 などの場合→ <mark>赤色点滅</mark> ※本体のLED表示をご確認ください。 ※カメラのチャンネル設定のチェックを 外さずに1カメラ(カメラ1台)で起動し た提会も赤色点灯します		

◆DC-DC

(過電圧入力時は消灯)

ACC OFF時も、入力側に電圧・電流が入っていると、DC-DCの右側のLEDは点灯しています。 ACC ON時、左側のLED点灯と右側のLED表示を確認をしてください。



(過電圧入力・過電流入力時はオレンジ色点灯)

(過電流入力時はオレンジ色点灯) ※過電圧保護については、製品仕様をご確認ください。

本体を起動する

映像を再生する

専用ビューワソフトの基本機能説明

専用ビューワソフトの起動方法

1.インストールした「PRO-WITNESS II Viewer」のアイコンをダブルクリックしてください。

2.「PRO-WITNESS II Viewer」が起動します。

※専用ビューワソフトを、デスクトップなどにコピーする際は、フォルダごとコピーしてください。 フォルダごとコピーしていただかないと起動せず、正常にご使用いただけません。

基本根	幾能説明		С	DE	
PRO	WITNESS 🛛	Viewer	本番	х= ₂ х	
A			В		
	フ	メフ1	カメフ 2	2	
E			再生速度 1/3 1/4 1/2 1 2 4 8 音量	•• o ==>)	
			90 [°] 90 [°] 51 カメラ2 - ためコロサビウ	データ保存 データ変換	
J 2G	C(X:左右) +0.000 G	C(M)(加強) -10.000 (3) G(Z:上下) +0.000) G ID 録画開始時間 全て		
0G -1G			L M N		
2G	■ カメラ1 ■ カメラ2 明るさ -		+		
				, _	
	A	カメフ1映像再生画面		-	
	Б				
	D	安全稼働レポート・車両利	家働レポート・	1	
		ソフトのバージョン情報)			
	E	最小化ボタン・閉じるボタン			
	F	F 速度表示、速度・地図表示ONOFFボタン			
	G	操作ボタン			
	H				
		田生 歴 度・首 重 調 整 八 − 留 振 ガ ≒ つ = (C + 2, ++ - ガ ≒ つ =			
	<u>к</u>				
	м	映像日時指定、total件	数表示、	1	
	M	全データ保存ボタン、トリカ	ガー別映像データ抽出		
	Ν	データ保存・データ変換ボ			

映像データの再生

映像を再生する

録画した映像データは、専用ビューワソフトで、再生して見ることができます。 (カメラ1・カメラ2映像を同時再生可)

※映像再生時、カメラ1とカメラ2の映像にズレが生じる場合があります。(映像にズレが生じることが ありますが、映像データには問題ありません。)

SDカードを同一本体で使用しない場合、映像データをパソコンに保存後、 専用フォーマットを行ってからご使用ください。

映像再生手順

1.録画した専用SDカードをカードリーダーに入れ、パソコンに接続してください。 (専用SDカード以外の場合は、手順2からご覧ください。)

2.専用ビューワソフトを立ち上げ、[映像を開く]ボタンをクリックしてください。



3.再生したい映像データの保存先フォルダを選択してください。 専用SDカード内の映像を再生する場合

リムーバブルディスクの選択は不要です。 読込先に、接続したSDカードが自動的に読み込まれます。 PRO2-SDと表示されているかご確認ください。

保存先から映像を再生する場合

保存先からファイル選択(映像データを選択)後、 [開く] ボタンをクリックしてください。

● 映像を開く		
 ・リムーバブルディスク H:¥ ▼ ● 映像日時指定 	PRO2-SD (H:)	
2019-06-03		映像を開く
◎ 保存先		ファイルを選択

 ■専用SDカード内の映像データを、最初から映像日時指定して抽出することが可能です。 接続したSDカードの自動読み込み後、映像日時指定に図を入れてください。
 日時を指定後、[映像を開く]ボタンをクリックしてください。
 ※指定した日時の前30分、後30分の合計1時間の映像(※1)が抽出されます。
 ※1 映像ファイル名の開始時間が、合計1時間以内に含まれる映像。

4.データ一覧が自動的に表示されます。 再生したい映像データをダブルクリックすると、

再生が始まります。



[前のファイル][次のファイル]ボタンのクリックで 前のファイル、次のファイルを再生することが できます。

デー	如一覧	地図	設定値情報		データ保存	データ変換
	映像日	時指定	Total: 82		全デ	ータ保存
ID	録画	I開始時間	全	:T	-]
□ 1	2019-	05-28 10:01:50				*
2	2019-	05-28 10:06:53				
3	2019-	05-28 10:11:55				
□ 4	2019-	05-28 10:16:57				
5	2019-	05-28 10:21:59				
F 6	2019-	05-28 10:43:13				
7	2019-	05-28 10:48:22				
l 8	2019-	05-28 10:53:31	4			
F 9	2019-	05-28 10:58:41	ſ			-
			1			

再生中の映像データは、水色のバーで表示されます。